

| 審査項目 評価の視点 | 配点 |
|--|-----------|
| ①データ分析業務 | 15 |
| データ分析は科学的根拠に基づき、特定された受診勧奨対象者は、受診率向上の効果が見込まれるものか | 15 |
| ②勧奨業務の実施 | 25 |
| 受診勧奨対象者のグループ分類に応じ、根拠を持って通知物の内容を変えているか | 10 |
| 通知物の内容が分かりやすく、受診行動を促す設計(ナッジ理論の活用等)になっているか | 15 |
| ③業務実施報告書の作成 | 20 |
| 勧奨結果等の分析・報告項目は、提案した受診勧奨業務を適切に評価・検証できるものになっているか | 10 |
| 勧奨結果等の分析・報告書は、本市の今後の受診率向上対策を講じるために十分な内容となっているか | 10 |
| ④運用体制・遂行能力・実績 | 30 |
| 委託業務を的確に遂行するために必要な業務推進体制を整え、確実に業務を履行できるスケジュールとなっているか | 10 |
| 他の自治体において、類似業務を受託した実績及び受診率向上をさせた実績が十分にあるか | 20 |
| ⑤費用 | 10 |
| 費用対効果は妥当であるか | 10 |
| 合計 | 100 |